

2017年10月吉日  
特定非営利活動法人日本失語症協議会  
(旧全国失語症友の会連合会)  
理事長 八島 三男 (公印略)

各都道府県言語聴覚士会会長様

## 賛助会員加入のお願い

突然のお便り失礼いたします。

各地区失語症友の会の運営並びに「日本失語症協議会」の活動へのご理解とご協力いつも感謝しております。

さて、ご承知の通り「日本失語症協議会」は、各地の失語症の当事者や家族の会（友の会）90団体が加盟しており、当事者の交流を行っております。又、失語症者への理解を深める啓発事業を行うと共に失語症者の社会参加をすすめ失語症者の福祉・医療・生活全般にわたって住みよい暮らしができるように活動しています。具体的には、厚生労働省に働きかけて失語症者が生活しやすくなるよう障害者年金の認定基準の改正をすることができました。又、失語症のリハビリ環境の整備・障害者手帳等級是正に向けての運動、意思疎通支援者の養成・派遣の制度などを進めております。

しかしながら当事者の高齢化や何より失語症故に思いを表すことが難しく、会員が増えておらず、正直存続するにも財政難を抱えております。

失語症者は、現在52万人いると推定されております。ご存じの通り、脳卒中などの脳血管疾患に加え、昨今交通事故等外傷に伴う失語症者もたくさんいます。失語症は、リハビリを続けることで少しずつ回復していくことが判っています。又、当事者が希望を持って生活を送る上で、リハビリや、それに関わってくださるセラピストの先生方のお力が大きく作用しております。

とくに言語聴覚士の先生方におかれましては、当事者にとっては、まさにこれからの人生の伴走者として頼りにしている所であります。

どうかこれからも失語症者と共に歩んでいただきたくお願いいたします。

つきましては、貴会の会員である言語聴覚士の方々に賛助会員になっていただきたくお願いのチラシを用意致しました。何かの折に会員の皆様に配布いただき是非入会を勧めいただければと思います。

(チラシについては、ご連絡いただければ希望数お送りいたします。又、ホームページに掲載しておりますのでコピーして配って頂けるようでしたらなお幸いです。)

又、都道府県内のリハビリ病院で、可能な所に別紙の「法人賛助会員入会及び広告掲載のお願い」を配布いただければと思い同封させていただきました。

厚かましいお願いばかりで申し訳ありません。

共に失語症者の暮らしやすい社会を作っていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

以上

特定非営利活動法人日本失語症協議会  
(旧全国失語症友の会連合会)  
事務局 担当 進藤美也子  
〒167-0051  
東京都杉並区荻窪 5-14-5-405  
TEL03-5335-9756 fax03-5335-9757  
[e-mail:office@japc.info](mailto:office@japc.info)